

令和3年度 指定管理業務 事業評価書

施設名	百目木公園
施設担当課名	都市整備課
指定管理者名	百目木公園管理組合
指定期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日（5年間のうち1年目）
利用料金制	☐ 導入 ☐ 一部導入 ☒ なし ※「一部導入」は利用料金制を導入しているが指定管理料を支出している施設

1 施設の概要

施設の所在地	袖ヶ浦市百目木200番地
施設の設置目的	市民に憩いと安らぎの場を提供する。
指定管理業務内容	・百目木公園の施設の運営に関すること。 ・百目木公園の施設・設備の維持管理に関すること。 ・自主事業の運営に関すること。 ・その他百目木公園施設指定管理者業務仕様書のとおり施設の管理運営上必要な業務自己評価の実施指定期間終了における引継業務など

2 利用状況

項目	今年度 計画値	今年度 実績値	対計画比 (%又は増減)	前年度 実績値	対前年度比 (%又は増減)
開館日数（日）	357	357	100.0%	223	160.1%
施設利用者数（人）	100,000	75,683	75.7%	50,059	151.2%
貸室（設備）稼働率（%）	100.0%	86.0%	86.0%	62.5%	137.6%
事業開催数	2	0	0.0%	0	—

3 施設の経営状況

（単位：千円）

項目	今年度 計画値	今年度 実績値	対計画比 (%又は増減)	前年度 実績値	対前年度比 (%又は増減)
指定管理料	24,080	23,109	96.0%	23,110	100.0%
利用者当たり管理コスト	0.24	0.31	126.7%	0.46	66.9%
利用者当たり自治体負担コスト	0.24	0.31	126.8%	0.46	66.1%

〔 評 価 結 果 〕

評価項目	評価基準	自己 評価	担当課 評価
Ⅰ 履行の確認			
1 施設全般の管理運営に関する業務			
(1) 職員配置	基準に基づき、適切な人員配置がされたか	A	B
(2) 職員研修	業務に必要な研修・教育が適切に行われたか	A	B
(3) 利用促進業務	利用者拡大のための利用促進業務が適切に行われたか	A	B
2 利用者に関する業務			
(1) 利用状況	利用者数・稼働率等は、適切な水準であるか	B	B
(2) 利用[使用]料金	利用料金の設定、利用[使用]料金の徴収・減免・還付の手続は適切であるか	A	A
3 保守点検並びに清掃等業務等			
(1) 保守点検業務	基準に基づき、保守点検が適切に行われたか	A	B
(2) 清掃業務・維持管理業務	基準に基づき、清掃業務・維持管理が適切に行われたか	A	A
(3) 保安・警備業務	基準に基づき、保安・警備業務が適切に行われたか	A	B
(4) 修繕業務	基準に基づき、修繕業務が適切に行われたか	A	A
4 事業の実施に関する業務			
(1) 指定事業	基準に基づく事業が適切に行われたか	A	A
(2) 自主事業	施設の目的に沿った自主事業が適切に行われたか	A	B
5 個人情報の取扱	個人情報の取扱いが適正に行われたか	A	A
I の 総 括	当該施設評価項目数 《標準評価項目数 12 個》	12個	A B
* 指定管理者の自己評価	公園内の施設全般経年劣化が激しく、修繕費に多額の出費となった。作業者を募集したところ8名の応募があり、3名の方を組合員とした。感染症の拡大で計画通りのイベント等ができなかった。		
* 施設担当課の評価	新型コロナウイルスの影響で自主事業は満足に行えなかったが、公園内の維持管理が適切にされていることは評価できる。		
Ⅱ サービスの質の評価			
1 利用者満足度	利用者アンケートを実施し、その結果は妥当であるか	B	B
2 維持管理業務 (清掃、備品等の維持管理)	日常清掃業務や衛生管理は適正であるか 備品などの設備の維持管理は適正であるか	A	A
3 運営業務 (貸出状況、接客対応等)	備品の貸出状況や消耗品等の補充状況は適切であるか 利用許可など利用者への接客対応は適切であるか	A	B
4 指定・自主事業(事業内容の質)	実施された事業内容は、質の高いものであったか	A	A
Ⅱ の 総 括	当該施設評価項目数 《標準評価項目数 4 個》	4個	A B
* 指定管理者の自己評価	感染症の拡大により、来園者との会話も控えたので公園利用者に聞き取り調査はできなかった。 トイレ掃除は2か月毎に集中清掃を行い、来園者からの評判もよかった。		
* 施設担当課の評価	公園内の日常清掃が適宜行われており、利用者の憩いの場として配慮されており、評価できる。		

総 合 評 価		I・II を合わせた総合評価	自己 評価	担当課 評価
			A	B
総合評価に係る 総括意見	指定管理者	コロナ感染症の拡大で、緊急事態宣言、まん延防止等重点措置等が発令され、施設利用が100%に至らなかった。早く平時に戻り公園まつり等のイベントが開催できることを願います。		
	施設担当課	公園施設の経年劣化が進行しているが、園内の維持管理も適切にされており、利用者が安心して利用できるように心がけていたことは評価できる。		
その他特記事項 (成果・改善等)	指定管理者	園内の遊具は劣化が激しく、予算を計上して新しい遊具に交換して頂きたい。		
	施設担当課	日常清掃を適切に行っており、利用者が気持ちよく利用できるように努めている。今後、更なる利用者増加につながるような自主事業の提案に期待したい。		

《評価区分》

①評価基準	A (優 良) = 協定書等の基準を遵守し、その水準よりも優れた内容である B (良 好) = 協定書等の基準を遵守し、その水準に概ね沿った内容である C (課題含) = 協定書等の基準を遵守しているが、内容の一部に課題がある D (要改善) = 協定書等の基準が遵守しておらず、改善の必要な内容である
②総 括	A (優 良) = 評価基準がすべてB以上であり、かつAが過半数以上である B (良 好) = 評価基準がすべてC以上であり、かつB以上が8割以上である C (課題含) = 評価基準がすべてC以上である D (要改善) = 評価基準にDが含まれている
③総合評価	A (優 良) = 総括がすべてB以上であり、かつAが1つ以上である B (良 好) = 総括がすべてB以上である C (課題含) = 総括がすべてC以上である D (要改善) = 評価基準にDが含まれている